

GUITAR AMPLIFIER VX SERIES 35

取扱説明書

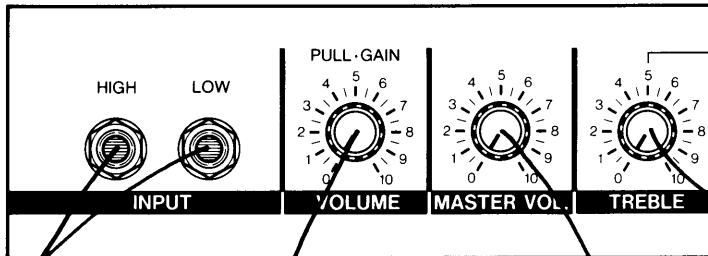
ごあいさつ

このたびは、YAMAHAギターアンプVX35をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

VX35は、30WR.M.S.のマスターボリューム方式・ヒルトイン型ギターアンプです。ファッショナブルなデザインに加え、センシティティブな3バンドイコライザー、全域をブーストするブルゲイン、ライブやレコーディングに魅力のリバープなど豊富な機能を装備したVX35はあなたのギタープレイを存分にバックアップすることでしょう。

洗練された性能をフルに発揮させると共に、長年支障なくお使いいただくために、この取扱説明書をご使用前にぜひお読みくださいますようお願いいたします。

コントロールパネル



① INPUT

HIGH :

ギターは、通常この端子に接続します。高感度、高インピーダンスのため、ディストーションサウンドが得やすく、トーンもフライトになります。

LOW :

低感度、低インピーダンスのため、HIGH INPUTに比べて音量のレベルは低く、ディストーションの少ないソフトなサウンドになります。

ハイレベルアウツのギターやキーボードなどは、通常この端子に接続します。

※HIGH/LOW INPUTへ同時に2本のギターを接続した場合は、HIGH/LOW INPUTともHIGH INPUT(高感度)となります。

② PULL · GAIN VOLUME

音量とディストーションのコントロールをするツマミです。

10側(時計方向)に回すほど音量が上がり、ディストーションのかかり方もハードになります。また、ツマミを手前に引くとINPUT信号を全域にわたって+19dB(約9倍)増強するためさらにハードなディストーション効果が得られます。

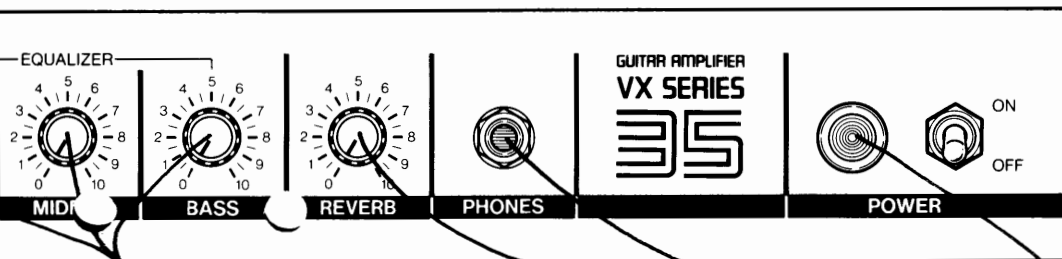
※ツマミ位置"0"では音は出ません。

③ MASTER VOLUME

ディストーションの状態や音色をほとんど変えずに音量のみをコントロールするツマミです。

セッティングは、まずこのツマミを目盛1~2程度にしておき、PULL · GAIN/VOLUMEでディストーションのかかり具合を調節した後、再びこのMASTER VOLUMEツマミで音量を調節します。

※ツマミ位置"0"では音は出ません。



EQUALIZER

④ TREBLE

高域をコントロールするつまみです。

つまみが5の状態ではノーマルなサウンドが得られ、10側(時計方向)に回すほど高域がブーストされ、シャープなサウンドになります。またつまみを0側(反時計方向)に回すほど高域がカットされて、マイルドなサウンドになります。

⑤ MIDDLE

中域をコントロールするつまみです。

つまみが5の状態ではノーマルなサウンドが得られ、10側(時計方向)に回すほど中域がブーストされ、豊かでメリハリのあるサウンドになります。またつまみを0側(反時計方向)に回すほど中域がカットされて繊細で控えめなサウンドになります。

⑥ BASS

低域をコントロールするつまみです。

つまみが5の状態ではノーマルなサウンドが得られ、10側(時計方向)に回すほど低域がブーストされ、ヘビーなサウンドになります。またつまみを0側(反時計方向)に回すほど低域がカットされて、タイトなサウンドになります。

※EQUALIZERつまみすべてが「0」の状態では音は出ません。

⑦ REVERB

残響効果のコントロールをするつまみです。

つまみが0の状態ではナチュラルなサウンドが得られ、10側(時計方向)に回すほど残響効果が加わり、ライブな音になります。

⑨ PHONES

ライブステージなどで自分の音がわからないときのチューニングにヘッドホンを使うと便利です。

夜など大きな音を出せないときはヘッドホンプラグインしてプレイしてください。

※ヘッドホンを使用するとスピーカーから音は出なくなります。

⑧ POWER

スイッチONすると電源が入り、パイロットランプが点灯します。ハム・雑音が大きい場合は、電源プラグを反対に差し替えてください。このとき、パワースイッチはOFFしてから行ってください。

ご注意

- 電気ギターとアンプを接続するときは、必ずギター側を先に接続し、次にアンプ側を接続してください。逆に接続しますと、スピーカーをいためる場合があります。
- 接続コードの脱着時や、電源のON/OFF時には、必ずアンプのMASTER VOLUMEを反時計方向にまわし、音量を絞ってください。
- 電源は必ずAC100V、50/60Hzの電源コンセントに接続してください。
- 物をぶつけたり、落としたりの乱暴な取り扱いは、製品に悪い影響を与え、性能を劣化させますので、ていねいにお取り扱いください。
- 安全のため、落雷のおそれのあるときは、コンセントから電源プラグを抜きとってください。
- 雑音の原因となるネオンや蛍光灯からは十分に離して使用してください。



これは電子機械工業
会「音のエチケット」
キャンペーンのシン
ボルマークです。

音楽を楽しむエチケット

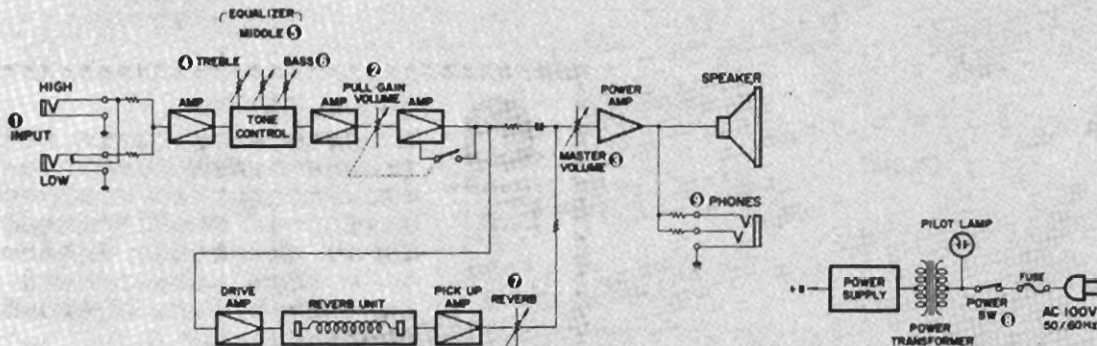
楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を充分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまいます。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

仕様

定格出力	30Wrms (8Ω T.H.D. 3%)
スピーカー	YAMAHA JA3110(30cm)×1
入力端子	HIGH GAIN×1、LOW GAIN×1
入力感度(1kHz)	NORMAL HIGH -39dB(9mV)
VOLUME	LOW -27dB(35mV)
MAS. VOL. } max.	PULL GAIN HIGH -58dB(1.0mV)
EQ. VOL. } max.	LOW -46dB(4mV)
ノイズ	-55dB(PULL GAIN、VOLUME→max、MAS. VOL→min.) -37dB(NORMAL、VOLUME→max、MAS. VOL→max.) -23dB(PULL GAIN、VOLUME→max、MAS. VOL→max.)
リバーブ	スプリング式 YAMAHA JH00012
コントロール	PULL-GAIN/VOLUME、MAS. VOL、 TREBLE、MIDDLE、BASS、REVERB、 POWER SWITCH
ヘッドホンジャック	-8dB(0.3V) @30W(インピーダンス8Ω)
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	24W
寸法	486(W)×452(H)×207(D)mm
重量	12.4kg

*仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

ブロックダイアグラム



サービスのご依頼について

本機の保証期間は、保証書によりご購入から1ケ年です。(現金、ローン、月賦などによる区別はございません。) また保証は日本国内にてのみ有効といたします。

●保証書

保証書をお受け取りのときは、お客さまのご住所、お名前、お買い上げ月日、販売店名などを必ずご確認ください。無記名の場合は無効になりますので、くれぐれもご注意ください。

●保証書は大切にしましょう!

保証書は弊社が、本機をご購入いただいたお客さまに、ご購入の日から向う1ケ年間の無償サービスをお約束申し上げるものですが、万一紛失なさいますと保証期間中であっても実費を頂戴させていただくこととなります。万一の場合に備えて、いつでもご提示いただけますよう充分ご配慮のうえで保管してください。また、保証期間が切れましてもお捨てにならないでください。後々のサービスに際しての機種の種類や、サービス依頼店の確認など便利にご利用いただけます。

●保証期間中のサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買い上げ店にご持参頂きますと、技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂戴く場合もあります。又お買い上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買い上げ店あるいは日本楽器電音サービステーションにご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

満1ケ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引き続き責任をもってサービスさせていただきます。なお、補修用性能部品の保有期間は最低8年となっています。

そのほかご不明の点などございましたら、お客様ご相談窓口までお問い合わせください。

●電気音響製品サービス拠点

(お客様ご相談窓口) (お預り修理窓口)

東京電音サービスセンター	☎044(434)3100	〒211 川崎市中原区木月1184
新潟電音サービスステーション	☎0252(43)4321	〒950 新潟市万代1 4-8 シルバーホールビル2F
大阪電音サービスセンター	☎06(877)6262	〒565 吹田市新戸屋下1-16 千里丘センター内
西国電音サービスステーション	☎0878(51)7777	(22)3046 〒780 高松市丸亀町8-7 日本楽器高松店内
名古屋電音サービスセンター	☎052(652)2230	〒454 名古屋市中区玉川町2-11-4
九州電音サービスセンター	☎092(472)2134	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
北陸電音サービスセンター	☎011(783)3821	〒065 札幌市東区本町1条3-3
仙台電音サービスセンター	☎0222(36)2048	〒983 仙台市卸町5-7 仙台商共同配送センター3F
広島電音サービスセンター	☎082(874)3787	〒731-01 広島市安佐南区西原2-27-39
浜松電音サービスセンター	☎0534(54)9211	〒438 浜松市東伊達2-15-12

(本社)

営業技術課電音サービスセンター☎0634(65)1111 〒430 浜松市中沢町10-1

住所及び電話番号は変更になる場合があります。

日本楽器製造株式会社

本社・工場 〒430 浜松市中沢町10-1
TEL 0534(65)1111

